

薬剤師を募集しています！

薬学生の皆様、復職をお考えの薬剤師の皆様

私達と一緒に働きましょう！

【長野県立こども病院薬剤部へようこそ！】

長野県立こども病院は、北陸甲信越で唯一の小児専門の病院です。

平成5年60床で開院した当時は薬剤師4名でした。現在は200床となり、薬剤師に求められることは、病棟業務、注射薬調製、チーム医療参画等々多く、それに応えられるよう体制を整えてきました。現在は、薬剤師は14名、事務補助2名、SPD3名の総勢19名体制です。「みんなで高みを目指す」を掲げ、明るく和気あいあいとしたメンバーで、レベルの高い業務を遂行しています。仲間たちからも、子供たちからも元気をもらえる素晴らしい職場です。是非一緒に働きましょう！

【仕事を通して「幸せ」になろう！】

- ・ 当院薬剤部の目標は「患者さんに最善の薬物療法を提供する」ことですが、そのためには、「働くスタッフが幸せである事」が重要だと考えています。
- ・ 幸せに働くために薬剤部の3つのビジョンを立てています。
 - ① **Safe (薬の適正使用に尽力します)** 患者さんの喜びが私達の喜びです。
 - ② **Work Hard (生涯学習に努め実践に活かします)** 一生懸命学び実践する自己成長が喜びです。「Chance Challenge Change (チャンスに挑戦したものだけが変えることができる)」「変化は自己価値観を上げ幸福につながる」
 - ③ **Team (自分を信じ仲間を尊敬します)** 幸福追求に重要なものは仲間である。他者と力を合わせる事である。「人生の意味は貢献、他者への関心、協力である (アドラー)」

【自己成長支援します！】

- ・ 人こそ組織の宝です。各種専門、認定薬剤師の資格取得に積極的に支援しています。

【奨学金返済助成制度あります！】

- ・ 採用決定者に対して月5万円の奨学金返済助成制度があります。(最大360万円まで助成)
- ・ 申請方法、助成を受ける職員の義務等詳細は、長野県立病院機構 本部事務局人事課 採用担当 (026-235-7156 直通) までお問い合わせください。

【まずは私達の職場を見てください！】

- ・ 随時見学を受け付けています。お気軽に連絡ください。(電話でもメールでも結構です)

こども病院薬剤師からのコメント

【お城のようなかわいい病院】(熊谷 静香)

当院は最先端の小児医療に、携われることが一番の魅力だと思います。苦手意識を持ちやすい小児領域ですが、専門的な知識を身につけることは、薬剤師として仕事をしていく中で、大きな強みになると思います。小児薬物療法認定薬剤師として、こどもたちの「怖い」「痛い」「苦い」などの不安を少しでも減らしていけるよう、プレパレーションや緩和領域において、ステップアップを図っていきたいと思っています。こどもたちの成長と寄り添いながら、自分も成長できる。こども達の「できた!」と一緒に自分の「できる!」と一緒に増やしていきましょう。



【付録】

- ・薬剤部長からのメッセージ「SQ (人間関係の知能指数) の高い薬剤師に」をご一読ください。

連絡先:伊藤陽一(薬剤部長)

電話:0263-73-6700

(内線 8240)

メール:ito-yoichi@pref-nagano-hosp.jp

学生の皆様へ、復職をお考えの皆様へ

「SQ (Social Quotient) = 人間関係の知能指数」の高い薬剤師になろう！

長野県立こども病院薬剤部長 伊藤陽一

【仕事の質を高めるとはどういう事でしょう？】

「仕事の質を高める」とはどんなことなのでしょう？難しい問いであり、答えも多種多様ですべてが正解だと思います。私は「優れた薬剤師を育成していくこと」すなわち「人財育成を行っていくこと」が仕事の質を高めるのに重要ではないかと考えています。

【優れた薬剤師とは何か？】

では優れた薬剤師とは何か？これは私自身が目標とすべき薬剤師像であり極めて主観的な意見ですが、以下の3つの能力が高いことが優れた薬剤師であると考えています。

1. 頭 (ブレイン)・・・(知識・技術、やっぱり基本的にこれが無いとね！)
2. 心 (マインド)・・・(患者の気持ちに寄り添い共感的で思いやりがある。探究心があって粘り強く、さらに謙虚である。そんな薬剤師に私はなりたい！)
3. 連携 (コミュニケーション)・・・(チームが組める、協働 (Collaborate) できる。薬剤部スタッフはもちろん、医師や看護師と同じ方向を向いて仕事できるって楽しい！)

【SQ(人間関係の知能指数)の高い薬剤師に！】

IQ: Intelligence Quotient (知能指数) EQ: Emotional Quotient (心の知能指数) は耳なじみの言葉ですが、もう一つ SQ: Social Quotient (人間関係の知能指数) という考え方があります。優れた薬剤師の能力①頭=IQ、②心=EQ、③連携=SQ とリンクします。

さて、最近私は特に SQ の重要性を感じています。以下は私の読書ノートより抜粋

- ・ 人間は優れた仕事をするためには、自分一人でやるよりも他人の助けを借りるほうが良いものだと悟った時、偉大なる成長を遂げる (A・カーネギー)
- ・ 仕事で失敗する理由の90%以上は、仕事に対する知識やスキルの欠如でなく、人間関係が築けないことにあるという (アルフレッド・アドラー)
- ・ 「人間の学習には他者が必要である」「発達はそもそも共同的である」(レフ・ヴィゴツキー)
- ・ 「ほとんどの人が独自の情報を持っている」が、それは「その人の積極的な協力が得られた場合」のみに役立てることができる (F・ハイエク 1974 ノーベル経済学賞)

「仕事を楽しんでいる人=成果を出している人=SQが高い人」と言えるでしょう。そうそうあの人あの人！そして何年後かのあなた！

長野県立こども病院は人財育成に力を入れています。一緒に仕事を楽しみましょう！